

教育目標

～ 志をもち、郷土を誇りに思い、郷土の誇りとなる ～
「自己肯定感(やればできる)」「自己有用感(人、社会の役に立つ)」の高揚

避難訓練(9/5)

今から22年前(2001年)に、大阪府の小学校で多くの児童が殺傷されるという痛ましい事件が起きました。保護者の皆様もこの事件のことは覚えておられると思います。学校では、不審者が入ってきたときの対応を毎年行っていますが、いつ、どこで、どのような場面で遭遇するか分かりません。想定されるうちの一場面での訓練ではありますが、子どもたちが身を守るための意識を高めるために実施しています。不審者は校内だけではなく、五島市内でも校外での声かけ事案等が多く発生しています。校外で不審者に出会ったとき「いかのおすし」という合言葉があります。「いかない」「のらない」「おおごえを出す」「すぐ逃げる」「しらせる」です。被害に遭うことがないように、常に意識しておいてほしい言葉です。

芋園草取り(9/7)

5月に芋の苗を植え、成長を心待ちにしています。気付いてみれば畑には多くの雑草が…。「ざ～まな草!」「これば、とらんば?」などの心の声がかきこえてきました。皆で作業し、その後はすっかりした畑になりました。中には「ここ、何も残っていない…」よく見れば、芋までも抜いてしまったところもあったようです。後日予定されている芋掘りでは、どの程度の収穫があるのでしょうか。期待と不安が入り交じっています。



進路説明会(9/12)

3年生とその保護者を対象に開催しました。3年生全員が進学希望です。これまで一緒に過ごしてきた仲間、それぞれ自分が希望する学校を目指していくことなのでしょう。人間関係や環境など大きく変化します。合格だけを目標にするのではなく、その後の生活も意識しておくことが大切です。”目的”を持たずして先は見えません。その高校に何をしに、何を学びに、何のためになど多くのことを考えておくことが必要です。人生の大きな岐路です。自分の進路に自分で責任を持つ覚悟で頑張りたいと思います。

市中総体駅伝大会へ向けて(II)

9月9日(土)に試走(9/23も予定)に行き、本番に向けて徐々に気持ちも高まっています。選手だけでなく、他の生徒も当日に備え応援練習に取り組みました。声を出すことにためらいを感じている生徒もいましたが、3年生が中心となり”みんなで”という意識を高めていました。残った日々はわずかですが、自分の力を高め、チームの力となるよう、一人ひとりの努力と互いに高め合う心がさらに育まれていくことを願っています。



お知らせ

10月の主な行事予定

日	曜	行事等
2	月	離島へき地実習(長大生2名)～6日
4	水	市中総体駅伝競走大会(予備日5日)
8	日	三井楽町運動会
9	月	スポーツの日
11	水	修学旅行(2年生)～13日
12	木	水産教室(1年生)
13	金	鶴南特別支援学校との交流
17	火	実力テスト(3年生)～18日
21	土	県新人大会陸上競技大会～22日
24	火	文化芸術子ども鑑賞・体験事業(落語)
27	金	嵯峨島中学校との交流 薬物乱用防止教室
28	土	バレーボール秋季大会 教育県長崎「振興大会」五島大会
29	日	市中総体新人大会(剣道) 三井楽町文化祭

※変更になることがあります。

校長のひとこと

前回の学校だよりや1学期の学校評価のお知らせに、「やりたいこと」と「やるべきこと」について書かせていただきました。「やるべきこと」の中には「家庭学習」も含まれていますが、私が小中学生の頃は「お手伝い」もありました。「風呂掃除と風呂沸かし」が私の役割でした。五右衛門風呂、薪に火をつけて沸かしていました。父が大工だったので燃やす物には不自由しませんでした。時にはナタで木を割ったりもしました。火をつける道具はマッチです。もちろん怪我をしたり、ちょっとしたやけども経験があります。刃物や火気は危険な物であることを身をもって知りました。小学5年生の時、「遊び(ビー玉遊び)」に夢中になり、帰りが遅くなりました。父も母も無言です。お風呂は沸いていました。夕食をいただくとうすと、ご飯とお味噌汁だけでした。『?』と想像していたら『お前が手伝いをしないから、おかずを作る時間がなかった』と言われました。もちろん家族全員(弟二人も)同じ食事です。涙があふれてきました。私は『ごめんなさい』と一言。その姿を見て母がおもむろに台所へ向かい、冷蔵庫から一品出してくれました。子どもだけでなく大人も”やりたいこと”があり、「やるべきこと」だけでは苦痛になります。しかし「やるべきこと」をおろそかにすると、自分や周りの人にいろいろな影響が降りかかってきます。今思えば、親はそのようなことを教えたかったのだと思います。"感謝"